

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	現状取得予定は無いが、環境マネジメントシステムに関する情報収集とそれに係る当社の現状把握を行っていく。			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	[予定]安全衛生委員会にて環境に対する取組を推進するための具体的取組を検討し、HPに取組を掲載する。												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	[予定]太陽光発電された電力の受給方法を採用する。							7.2						13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	営業車両を低排出ガス、高燃費車種に定期的に入れ替えている。												12.2	13	14	15				
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	[予定]汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内ルールブック「ORIKYO STANDERDRULEBOOK」に掲載し社内浸透を図る。																16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	[予定]不正競争行為を含む行動規範を社内ルールブック「ORIKYO STANDERDRULEBOOK」に掲載し社内浸透を図る。																	16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	[予定]特許、商標権等知的財産権の取得・管理を行う。								8.2	8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	[予定]社員はもちろん、顧客を含めた個人情報に対する基本方針を定めて公表し、体制を整備する。																		16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	金・錫・コバルトなど該当するものは対応する。																		16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	関係する取引先で該当する事案がないか情報収集に努める。					5			8		10		12	13	14	15	16	17		
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品・サービスの使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。			3.9										12.4						
29	製品・ サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	リモートでも顧客情報を入力できるデータベースを構築地、顧客の痛みや課題解決を目指している。										9									
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	卸売業である当社は商品の開発はできないが、メーカーが開発した環境に配慮した商品の情報を適切に素早く顧客に提供し顧客の意識改善を促す。						6					12	13	14	15					
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	コロナ禍の影響で販売できなくなった土産物メーカーとスーパーマーケット、当社の顧客である両者をつなぎ販売コーナーを設けてもらうことで、コロナ禍による社会的課題の解決に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
32	社会貢献 地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	3000余りある地域の飲食店顧客にむけて環境に配慮した製品の提案を積極的に行うことで地域のムーブメントを downstairs する。 コロナ禍の影響で販売できなくなった土産物メーカーとスーパーマーケット、当社の顧客である両者をつなぎ販売コーナーを設けてもらうことで、コロナ禍による社会的課題の解決に取り組んでいる。													9		11	12			14	15								17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	3000余りある地域の飲食店顧客にむけて環境に配慮した製品の提案を積極的に行うことで地域のムーブメントを downstairs する。					4											11				14	15							17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ											8	9					11	12	13										
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本	経営理念は勿論、理念に基づいた各部門目標を明確にし、いかにしてこの目標を達成できるかをスタッフレベルまでブレイクダウンし、これを評価基準にすることを目指している。													8	9														17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	ガバナンスの強化を年度に明確に打ち出し、コンプライアンス、社内倫理を強化している。																												16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	営業部門を中心に企業の社会的責任を意識した活動を行っている。																												16
38	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	企業理念とそれを実現する具体的な取組、その進捗について定期的にステークホルダーに報告し、協力体制を強化している。																											16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	労災になる可能性のある社内のリスクは安全衛生委員会のリスクアセスメントに依り、随時改善している。 今後製品やサービスに対するリスクを特定、評価していきたい。																												16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	[予定]CSR方針の策定、CSRマネジメントプロセスを整備していく																												16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	[予定]BCPを策定・運用する 具体的案件としてはリモートワーク可能な環境を整えるにあたり、クラウドストレージサーバーの導入を予定している。															9		11						13	13.1				16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	[予定]後継者育成計画を策定に係る検討をすすめていく。													8	9														17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																	
環境対応商品の積極的な提案	食品のトレーやラップなど弊社の取り扱う商品の大部分がプラスチック製品であり、プラスチック製品を扱わなければ会社として存続できなくなってしまう。一見すると我々の業績が上がるほど環境に悪影響を及ぼしてしまうようでもある。しかし、逆説的にとらえればプラスチック製造業に商流の中で最も近い位置に存在しているわけだから脱プラスチック・環境対応商品の情報にも最も近い位置に存在しているとも捕らえられる。 近い位置で知り得た情報を積極的に顧客に提供し、顧客により良い判断を促すことが使命であると認識して営業活動に取り組む。				4K4 3:Z4 3K4 3:AA 43K 43: W43 K43: X43				6										9		11	12					14	15					17		

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）